



スマイル 天神

天神小学校
学校だよりNo.11
平成30年6月22日
発行者 蒲川法子



思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

雨の日、晴れの日

梅雨の季節、学校の花壇にはあじさいの花が色鮮やかに咲き誇っています。自然の植物がたくましく伸びゆく様子は、私たちに勇気と希望を与えてくれます。

草や木の生長にとってなくてはならないのが、雨の日であり、またよく晴れた日です。どちらもちょうどよいバランスで繰り返されるので、幹や枝は大きくなり、葉は勢いよく生い茂ります。

もし、雨ばかり降っていては、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴れの日ばかりでも、水分がなくなって枯れてしまいます。

このように、植物の生長には反対のもの同士が必要です。子どもの心の成長にも、雨と晴れのようにまったく反対のものがが必要です。そしてそれらは「やさしさ」と「きびしさ」です。

子どもたちは、「やさしさ」だけでは甘えが出たり、わがままが出たりして、よい心は育ちません。また、逆に、「きびしさ」だけでも気持ちがすさんだり、いじけたり、いらいらしたりして、よい心は育ちません。

子どもたちは、一日の中で何回か注意されたり、ほめられたりする機会があると思います。その時に厳しく注意したり、優しくほめてあげたりすることが一番必要です。

厳しく叱ったり、指摘したりした後でも、なぜ注意されたのか気づくようになれば、ほめてあげることも大切です。

子どもたちは、時々過ちを犯すこともあるかもしれませんが、その時に、厳しく注意されたり、優しくほめられたりすることによって、的確な判断ができる人に成長していきます。

このようなことを繰り返し経験することにより、社会の一員として、自覚を持った人間に成長していくのだと思います。

雨の日のすごし方を考える

代表委員会で「全校みんなで雨の日のすごし方を考えよう」という議題で全校児童でできる取り組みについて子どもたちが話し合いました。その結果、下記のようなアイデアが出ました。

○生活委員会の企画による「交流遊び」

○給食委員会、図書委員会による「読み聞かせ」

○図書委員会の企画による「折り紙教室」

○6年生の企画による「〇〇大会」

○合言葉ポスターの掲示「あばれずに めいわくなしの ひるやすみ」

○カードゲーム（カルタ・トランプ・ウノ）を持参する。（トランプは各学級に備え付け済み）

それぞれの担当になった子どもたちが、事前に放送で呼びかけて「交流遊び」や「読み聞かせ」

「折り紙教室」「シャトルラン大会」等が実施されました。また、廊下には合言葉ポスターも掲示されています。主体的に考えて行動する上級生の行動力には、感心します。下級生も積極的に参加する様子が見られます。みんなが楽しく過ごせるようにルールを守って、安全にすごさせたいと思います。

天神小学校一徳運動・・・きもちのよいあいさつ